



平成31年度 修善寺中学校学校経営構想

教科
学力の向上

道徳
思いやりの心

特別活動
高め合う集団

生徒指導
正しい判断力

学校教育目標

こころざしをもち、仲間と共に高め合う生徒
めざす生徒像：自分をひらき、未来を拓く

【国・県・市の教育施策】
○ふじのくに「有徳の人」づくり大綱
○静岡県教育振興基本計画
○伊豆市教育大綱 ○学校教育の目標
「ふるさと伊豆に誇りをもち、夢やこころざしを
もって心豊かに生きる子どもの育成」

<本年度の重点目標>

確かな学力(学習する力)を身につける
自主・自立の精神を大切にし、自治力と協働性を育てる
自己肯定感が育まれる人間関係と豊かな心の育成
地域や社会のつながりを実感し、故郷を大切にする気持ちの醸成
学校の多忙化解消を図り、教育の質の向上に努める

- 生徒の願い
- 保護者の願い
- 地域の願い
- 教師の願い

学習する力

- 1 積極的に考えたことを話し、わかりやすく相手に伝える
- 2 学習基盤の定着と考える場面の保障
- 3 学年に応じた家庭学習時間の定着

生徒会活動・行事

- 1 生徒の考えが具現化できる中央・専門委員会活動の実践
- 2 ねらいとつながりを意識した行事の精選
- 3 どの子も活動できる企画・計画の工夫

生活環境

- 1 時と場をわきまえた、気持ちのよいあいさつ
- 2 「きれいな学校」をつくる修中清掃の実践
- 3 規範意識と自浄能力の育成

豊かな心

- 1 学級、学年への所属感が高まる人間関係づくり
- 2 誇れる修中の伝統づくり(修中のよさを実感)
- 3 地域とのつながりを実感できる学習や活動

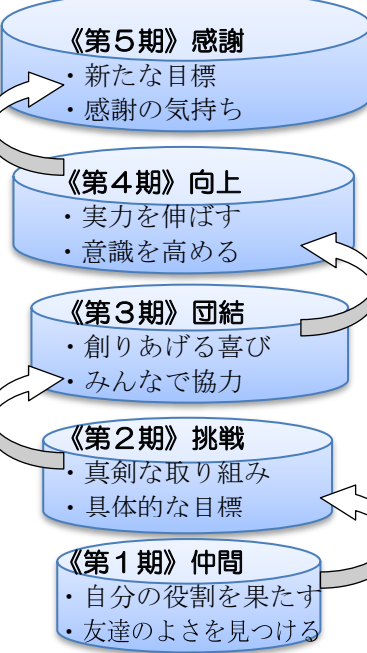
学校経営の目標

どの子も意欲をもって参加できるユニバーサルデザインに配慮した授業の実践
☆授業がなるほどわかったと実感できた生徒(A-60%以上)
☆「考える」授業になる工夫(A-55%以上)

生徒の主体的な活動を通して、学校の活性化を図る
☆家族や地域の人にあいさつをしている(A-70%以上)
☆自分の役割を果たしたと感じる生徒(A-75%以上)

人権意識を大切にし、生徒に寄り添った指導により自己肯定感を高める
☆居場所があり学校にいじめがない(A-75%以上)
☆自分にはよいところがある(A-40%以上)

【学びのステージ】



地域のよさや特徴を学び、地域やふるさとのよさを実感する
☆ふるさと修善寺を大切に思う(A-60%以上)
☆地域の行事やボランティアに進んで参加する(A-35%以上)

学年部や分掌の組織の連携を図り、信頼される学校づくりを進める
☆指導部や学年部が連携し、組織的に運営している(A-20%以上)
☆子どもの様子を積極的に公開している(A-35%以上)

教職員が心身ともに健康で、「やりがい」を感じる職場環境づくり
☆指導部や学年部が連携し、組織的に運営している(A-20%以上)
☆若手を中心としたOJT研修の実施(年間5回)

<本校の教育課題>

- 1 自主的に学習する習慣を身につける
- 2 粘り強くやり抜く忍耐力をつける
- 3 人間関係を築く力や正しく表現する力を身につける
- 4 正しく判断し、実践できる力を身につける
- 5 郷土に誇りをもち、地域を愛する心をもつ

地域の現状

生徒の実態

生徒に寄り添い支援する教職員

授業力向上を図るための教員研修

教育活動を支援するPTAやキャロットクラブ

豊かな自然と地域の教育力

学校を支える力